

繊維学会 第205回被服科学研究委員会開催のお知らせ

委員長 松梨久仁子

第205回被服科学研究会は、帝国繊維株式会社 特別顧問, 日本麻紡績協会 専務理事の香山学氏をお招きして『麻 ～ 古（いにしえ）から未来（みらい）に紡（つむ）ぐ ～』というテーマで講演会を開催いたしますので、ご参加くださいますようお願い申し上げます。サステイナブルが叫ばれている現在、麻繊維は、農薬の問題および水の問題により綿に代わる環境にやさしい繊維として見直されてきています。また、麻繊維は人類が歴史に登場した時から用いられてきた素材ですが、麻についての文献は著しく少ないのが現状です。そのため被服科学研究委員会では、『麻』を主題とした講演会を開催することといたしました。会員以外の方にも積極的に参加の呼びかけをお願いいたします。会員、学生は参加費無料、非会員 500 円とさせていただきます。同業他社の方のご参加は、ご遠慮させていただきます。尚、この講演会は日本女子大学家政学部被服学科共催で行います。

記

- 日 時： 2023年10月6日（金）16：30～18：00
- 場 所： 日本女子大学 目白台校舎 新泉山館2階 会議室1, 2
〒112-8681 東京都目白台2-8-1
- 交 通： JR 山手線「目白」駅下車・都営バス「女子大学前」下車
東京メトロ有楽町線「護国寺」駅下車 徒歩約10分
キャンパスマップ：<https://www.jwu.ac.jp/unv/access/campusmap/>
- 講 演： 『麻 ～ 古（いにしえ）から未来（みらい）に紡（つむ）ぐ ～ 』
帝国繊維株式会社 特別顧問, 日本麻紡績協会 専務理事
香山 学氏
- 概 要： SDGs を可能とする環境配慮型繊維への要求がますます高まる中で、植物繊維、とりわけ靱皮繊維の数多い麻の種類の中で、衣料として使用されていた亜麻とヘンプを中心に、ロマンと文化の薫り高い麻繊維の尽きないエピソードについて紹介いたします。
- 交 流 会： 講演会終了後、参加者の交流会（18：30～20：30）を予定しています。
〔会場〕未定 大学近隣 〔会費〕4,000円（予定）
- 申 込： 講演会へ参加ご希望の方は2023年9月22日（金）までに下記メールに申し込みをお願いいたします。

申込&連絡先：日本女子大学 松梨久仁子
〒112-8681 東京都文京区目白台2-8-1
e-mail：matunasi@fc.jwu.ac.jp